

平成 26 年 12 月 3 日

保護者のみなさま

はぐくみ保護者会
会 長 北 島 一 人
鳴門教育大学附属小学校
校 長 天 羽 俊 裕

登下校時のマナーについて（お願い）

初冬の候、益々ご健勝のことと存じます。日頃は保護者会活動にご協力賜り、感謝申し上げます。さて、このところ周辺の方々から、児童の登下校状況について問い合わせや苦情の件数が増加傾向にあります。学校、保護者会といたしましても、一部の事象により附属小学校の児童や学校全体が非難されるようなことに対して、大変危惧しているところであります。

つきましては、下記 2 点について十分ご理解を頂き、定められた事項の順守、並びにお子さまへのご指導をお願いする次第です。

①登下校時の自家用車による送迎に関して

本校では児童の自立心養成と体力向上を目的として、自力登下校を原則としておりますが、一部の自家用車での送迎に関して多くの苦情が寄せられています。

特に周辺のコンビニやマンション、店舗などの民有地での送迎による駐車や、路肩での待機は、その時間にかかわらず心情的な面で多大な迷惑となり、それが「苦情」として表面化しているのが現状であります。どうかこのような現状についてご理解頂き、送迎の自粛をお願い致します。

なお、やむを得ない理由により送迎が必要とされる場合には、「はぐくみ保護者会のしおり P.17 「登下校と自主規制区間について」」をご一読頂き、取り決めの順守にご協力ください。

②登下校時のマナーに関して

本校に寄せられる問い合わせや苦情の多いものの一つが、登下校時の児童のマナーです。

具体的には、

○広がったり、街路花壇や縁石の上を歩き、他の歩行者や自転車、車の通行の妨げとなっている。

○一列に並ばず、各々がバス・列車へ乗り込む。

○歩行時やバス・列車内で大きな声でしゃべったり、はしゃいだりする。

などがあります。

このような状況は、子供達の品位を問われるだけでなく、転んだり、車や自転車にはねられたりなど、取り返しのつかない大きな怪我をする可能性が多大にあります。

学校においても引き続き指導を行って参りますが、思いがけない事故等の防止を目的とし、さらにご家庭でもお子様へご指導頂けますよう、お願い申し上げます。

保護者会では、今後も子供達の健やかな成長を最も重要な目的として活動し、また学校教育支援を充実して参る所存です。

どうか保護者の皆さまにおかれましては、この旨ご理解頂き、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬 具